

特集

自分らしい人生や
暮らしのために



2015

11
/ 1

- 保険料のお知らせ . . . 6
- ひこねエコフェスタ2015 . . . 10
- 平成28年度 市立幼稚園入園申込の受付 . . . 11
- 募集 介護相談員 . . . 12
- 新成人のつどい . . . 16
- 秋季火災予防運動(11月9日~15日) . . . 20



▲健康講座の様子

市立病院では、年に3回の健康講座や下記の出前講座を含む各種講座を実施し、最新の医療に関する情報提供を行っています。

特に、健康講座は、市立病院の医師や薬剤師・管理栄養士・理学療法士など、各種医療専門職が講師を務めているため、申し込み開始後、すぐに定員になるなど、毎回好評をいただいています。まだ受講されたことがない方は、ぜひ参加してください。

講座の募集は、広報ひこねなどでお知らせします。

市民の「知りたい」に寄り添う講座を提供していきます

彦根市立病院健康講座

市民に開かれた病院をめざして、市民のみなさんと医療現場との交流を目的とした講座です。市立病院のことをもっと知って、楽しみながら健康について学べます。

医師がさまざまなテーマの講演を行うほか、健康体操やコンサートなども行います。

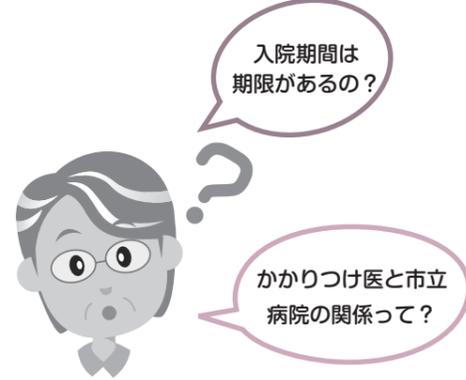
問い合わせ先 市立病院病院総務課 ☎ 22-6050 (内線 3523)



市立病院のかかりかた 出前講座

市立病院では、地域の皆さんや患者さんに市立病院のことを知っていただき、安心して医療を受けられることを願っています。

講座では「市立病院のかかりかた」や意外と知られていない「市立病院の特徴」などについて、○×クイズを取り入れながら病院職員がお話しします。



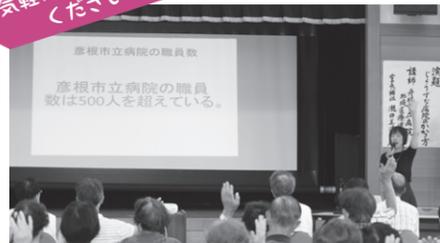
知って安心！ 家庭介護講座

「最近、お父さんおしっこが近くて…オムツを履いてもらおうかな」「お母さんが寝込んだけど、着替えが大変…」
「あれ、床ずれかな？お尻が赤い！」

このような介護はちょっとしたコツを使えば、介護する人も受ける人も気持ちのよいものです。本講座では、高齢者のからだの清潔、オムツの当て方・選び方、床ずれ予防、介護に使える家庭用品などのお話をします。

今、介護で困っている人、これから介護が必要になるかも知れない人、不安を安心にかえていつまでも家族が幸せに暮らせるよう備えましょう。

気軽に申し込んでください



出前講座・介護講座は、自治会や趣味のグループなど、数名の団体へ出張します。
申込・問い合わせ先 市立病院地域医療連携室 ☎ 22-6050 (内線 1256)



自分らしく、住み慣れた地域で暮らすためには、健康管理や人間関係の構築、社会保険や介護保険などの制度の充実のほか、さまざまなことが必要です。

しかし、そのために活用できる制度や情報を知らない、本来できることができなかったり、選択肢が少なくなってしまう可能性があります。

市立病院を「社会資源」として活用し、安心して暮らすために利用できる講座や制度など彦根市立病院の機能を紹介いたします。

問い合わせ先 市立病院地域医療連携室 ☎ 22-6050 番 (内線 1256 番)

自分らしい人生や暮らしに関するアンケート調査結果

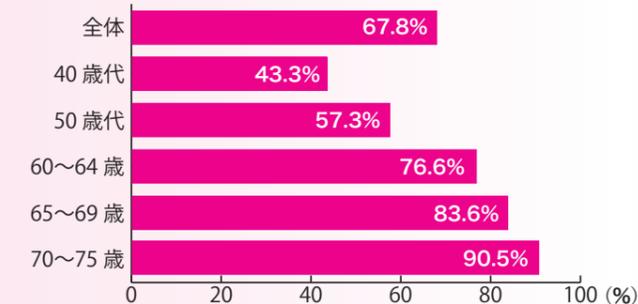
昨年9月に、40歳以上75歳以下の彦根市民2,000人(回答率51.9%)を対象に実施した『彦根市立病院地域医療連携推進事業』に伴うアンケート調査の結果、人生の最期まで彦根で暮らしたいと思う人は、全体で約7割を占めていました。

また、人生の最期を自宅で迎えたいと思う人は、

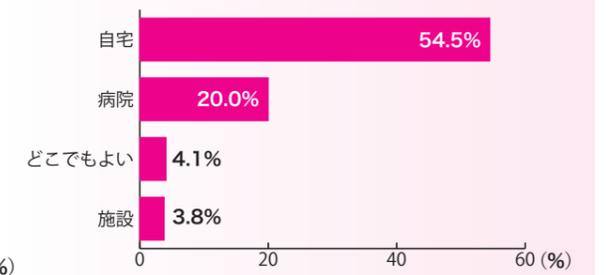
半数を超えています。どちらの質問も、年齢が高くなるほど「彦根で暮らしたい」、「自宅で最期を迎えたい」と思う人が多くなっています。

また、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるために「自分自身の健康管理」が必要と思う人は、約9割を占めていました。(下記グラフ)

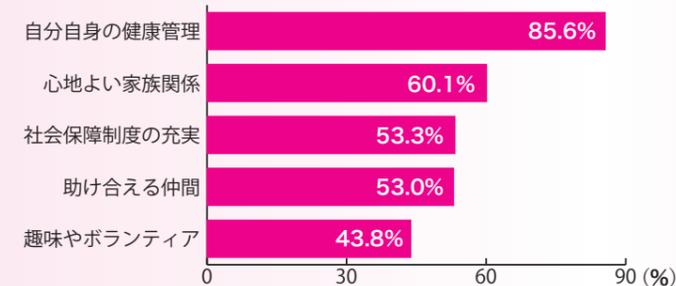
Q. 人生の最期まで彦根で暮らしたいですか



Q. 人生の最期をどこで迎えたいですか (複数回答)



Q. 住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるために必要と思うこと (複数回答)



出典：「彦根市立病院地域医療連携推進事業」に伴うアンケート調査

市立病院の訪問看護では このようなことができます

病院で受ける医療行為をはじめとする看護を、自宅でも受けることができます。
訪問看護により、住み慣れた家や地域で、自分らしく暮らすことができます。

生活の援助

- ▶ 食事の管理、援助
- ▶ 排泄の管理、援助
- ▶ 清潔を保つ援助
- ▶ 症状の観察、管理



医療処置

- ▶ カテーテル※などの管理
- ▶ 医療機器の管理
- ▶ 床ずれの予防、処置



※尿の排出や薬の注入に使うチューブ

その他

- ▶ 終末期ケア
- ▶ 精神的ケア
- ▶ リハビリテーション
- ▶ 認知症患者の援助



▲訪問看護ステーションの訪問看護師

彦根市立病院 訪問看護ステーション（ほほえみ）

住み慣れた地域や家庭で、安心して療養生活を送ることができるように、かかりつけ医の指示のもと、看護師が定期的に生活の場を訪問します。
その人に合ったケアやアドバイスなど、看護のサービスを提供します。
問い合わせ先 市立病院訪問看護ステーション ☎27・0151番

「住み慣れたこの地域で安心して暮らし、希望があれば自宅で療養できる」、その一助になりうる市立病院の機能のひとつに「訪問看護ステーション」があります。

市民の暮らしに寄り添う看護を提供します



どんな人が利用できるの？

- 市内在住で、かかりつけ医が訪問看護を必要と認めた人
- 乳児から高齢者まで、年齢は問いません。
- 利用の際、医療保険・介護保険のどちらでも適用できます。
- 身体障害者手帳による負担軽減や公費負担制度も利用できます。

市立病院は、湖東地域のの中核病院として救急の患者さんの対応をはじめ、さまざまな病気に関して専門的な対応を行っています。そのほか、市民の皆さんが、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、健康に関する情報も提供しています。万が一、病気になった時、安心して医療を受けていただくための、かかり方講座、自宅での療養の助けとなる訪問看護などがその一例です。

市立病院に期待を寄せる1人として、彦根で自分らしい暮らしができるよう、こうした病院の取り組みがさらに充実したものになるよう私も努力したいと思います。

強い彦根
「私の思い」
彦根市長 大久保 貴



現在、当訪問看護ステーションは12名の看護師で111件の患者さんの自宅などを訪問しています。
訪問では患者さんのケアはもちろん、介護している人の心配ごとや悩みごとの相談など、介護者に対するサポートも大きな



彦根市立病院訪問看護ステーション 所長 池崎 潤子

「家での暮らし」の
安心を守ります

役割を占めていると思います。当初は不安でいっぱいだった家族が、訪問看護を受けながら徐々に家での介護に自信をつけ、患者さんの希望に添えている喜びを感じたり、自身も「将来、自宅で療養する姿が想像できます」と希望を見いだされたりしています。このような姿に接すると、少しでも多くの人に訪問看護を知っていただきたいと思えます。
訪問看護を利用するタイミングや期間は、主治医と相談しながら柔軟に対応できます。患者さんや介護者の「家での暮らし」の安心を守るため、気軽に相談してください。

利用を迷っている なら相談を

比喜多 美和子さん
葵ちゃん（5）



5年前、32週で帝王切開で誕生した娘は、産声をあげることなく、即、NICU（新生児に特化した集中治療室）へ入院。生後6か月で気管切開をして、人工呼吸器をつけた入院生活を送っていました。状態が落ち着くと、当時の主治医からは県外の施設などを紹介されましたが、どうしても家で娘と暮らしたく、市立病院の訪問看護ステーションを教えてもらいました。

尿や痰の状態、たまに鳴るアラームに心配や不安になったりすることがありますが、すぐに訪問看護師さんに電話でアドバイスをもらったり、時には家に来ていただいたりすることで、安心して日常生活を送っています。来年、娘は養護学校に入学し、週に2回、お友達と過ごせることをとても楽しみにしています。

訪問看護ステーションは、「家族みんなが安心して暮らしたい」という希望を叶えてくれました。高齢の人はもちろん、年齢に関わらず、訪問看護を利用して、みんなが元気で笑顔のある暮らしが送れたら…と願っています。

「地域の子どもは地域で守り育てる」 子ども・若者育成支援強調月間

豊かな心を育む家庭づくり

青少年にとって、家庭での会話は、人格を形成するうえで基礎的な役割を果たします。家族で何でも自由に話し合い、親子が愛情と信頼の絆で結ばれた明るい家庭づくりが大切です。

毎月第3日曜日は 家族ふれあいサンデー

滋賀県では毎月第3日曜日の「家庭の日」

を「家族ふれあいサンデー」と位置づけています。親子がともに過ごせる時間をつくり、対話やふれあいの中で家族の一員としての役割意識や責任感を育てる機会にしましょう。

▼家族ふれあいサンデー絵画・ポスターの作品展を開催します

場所 子どもセンター(日夏町) 展示フロア
期間 11月20日(金)～同30日(月)
※出品された全作品を展示します。

有害環境の浄化活動

市内各駅に設置している白ポストを中心に、露骨な性描写や暴力的な内容の雑誌・書籍、ビデオ・DVDなど、青少年にとって有害な図書などを回収しています。

また、販売店やレンタル店での有害図書などの区分陳列や、青少年に販売しないことなどを、青少年センターが中心になって調査・指導しています。

「子ども110番の家」設置の推進

「子ども110番の家」は、登下校時や外出時の子どもに万が一危険が迫ったときに、逃げ込むことができ、保護してもらおう家や施設のことです。子どもの安全確保や犯罪の抑止に役立っています。

彦根市青少年育成市民会議では、11月を「子ども110番の家」推進月間とし、啓発活動および協力依頼を推進していきます。窓口は、各学区(地区)の青少年育成協議会または彦根市青少年育成市民会議事務局(子ども・若者課内)となっていますのでお問い合わせください。



▲「子ども110番の家」のプレート。市内で1,921件設置されています。(9月30日現在)

「子ども110番の家」設置に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 子ども・若者課 49-2251、FAX26-1768

11月5日(木)午前10時 緊急地震速報を受信した際の行動訓練を行います

☎危機管理室

気象庁で震度5弱以上の地震の発生を予想されると、緊急地震速報が発表されます。しかし、緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが起こるまでの時間はわずかです。短い時間で慌てずに身を守るためにとるべき行動を事前に知り、訓練を経験しておくことが大切です。

市では全国一斉緊急地震速報の訓練に合わせて市有72施設や工フエムひこねで訓練放送を流して、緊急地震速報を受信した際の行動訓練を行います。皆さんもラジオ放送などを利用して訓練に参加しましょう。

放送される施設や、詳しい訓練内容は彦根市ホームページで確認してください。
問い合わせ先 危機管理室
☎30・6150番、FAX 23・1777番



緊急地震速報あわてず、まずは身の安全を

家庭

- ▼頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所へ避難する
- ▼慌てて外へ飛び出さない
- ▼無理に火を消さない

自動車運転中

- ▼ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す
- ▼急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度を落とす

屋外

- ▼ブロック塀の倒壊に注意する
- ▼看板や割れたガラスの落下に注意する

鉄道・バス

- ▼つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーター

- ▼最寄りの階に停止させ、すぐに降りる

11月は 仕事と生活の調和推進月間です

☎人権政策課

仕事、家庭、地域生活、個人の自己啓発など、自らの希望に合った形で日々の生活のバランスがとれる仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の社会づくりが求められています。

この啓発月間を機に、日々

ワーク・ライフ・バランス推進講演会



講演 ワーク・ライフ・バランスとイクボス

「なぜイクボスは業績が好調なのか」

日時 11月30日(月)午後2時～同4時

場所 滋賀県庁(大津市新館7階大会議室)

問い合わせ先 園女性活躍推進課 ☎077・528・3771番

送付します 「保険料のお知らせ」 年末調整・確定申告にご利用ください

☎保険料課

保険料(国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料)は、所得税や住民税の申告をするときに、全額が社会保険料控除の対象となります。

平成27年1月から12月までの間に、保険料を納付した人に対し、11月中旬に、次のお知らせを送付します。

▼平成27年中に納付された国民健康保険料のお知らせ

▼平成27年中に納付された介護保険料・後期高齢者医療保険料のお知らせ

※国民健康保険料は、世帯主が納付義務者になりますので、世帯主に送付します。

※納付済額と12月31日までの納付見込額をお知らせに記載します。

※年金から天引きされている額(特別徴収の金額)は含まれていません。年金から天引きされている額は、年金保険者から送付される「公的年金等の源泉徴収票」で確認してください。なお、遺族年金・障害年金などの「源泉徴収票」が発行されない

の生活や職場環境を見直し しよう。

問い合わせ先 人権政策課
☎30・6113番、FAX 24・8577番

子育て世帯臨時特例給付金の申請は12月1日(火)まで

☎臨時給付金支給室

対象者には、申請用紙を郵送しています。(児童手当の現況届と同じ用紙です。現況届の提出は国民年金課まで)

公務員の同給付金の申請は、勤務先からの証明の入った申請書を臨時給付金支給室に

年金から天引きされている人で、申告に必要な場合は送付しますのでご連絡ください。

※平成27年中に亡くなった人にも、申告をするときに必要な場合がありますので送付しています。

※督促手数料や延滞金の支払額は、社会保険料控除の対象になりません。

問い合わせ先 保険料課
☎30・6145番、FAX 22・1398番

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!

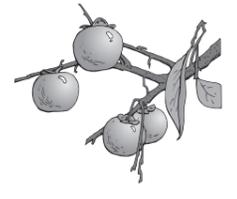
屋根・外壁 塗装 月々 **5,000** 円～ (ローン有)

(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11 [支店] 近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852** 株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

提出してください。
「臨時福祉給付金」の申請は12月28日(月)まで

対象者には、お知らせと申請書を郵送しています。申請期間を過ぎると、給付金を受け取ることができません。早めに申請してください。
問い合わせ先 臨時給付金支給室 ☎0120・1528・90番、FAX 22・1398番



【新校】 滋賀県立彦根翔西館高等学校 オープンスクール

平成28年4月に開校する新しい高校のオープンスクールを行います。

詳しくは各中学校または下記までお問い合わせください。

日時 11月14日(土)
【午前の部】受付10:30～ 公開授業
【午後の部】受付13:30～ 学校説明会・部活動見学

場所 (現) 滋賀県立彦根翔陽高等学校(芹川町)

問い合わせ先 彦根統合新校開設準備室(滋賀県立彦根翔陽高校内) ☎23-1491

「家屋の取り壊し」「用途変更」「未登記家屋の所有者変更」は年内に届出を

困 税務課

固定資産税の課税の基準となる日(賦課期日)は毎年1月1日です。固定資産税は、賦課期日に資産を持つている人に課税されます。

適正な課税のため、次のいずれかに該当する場合は、年内に届出をしてください。

- ①家屋を取り壊したとき
- ②家屋の用途を変更したとき(例) 店舗から住宅への変更、別荘に居住開始)

③未登記家屋の所有者を変更したとき(例) 未登記家屋の相続や売買)

届出書は、困税務課窓口にあるほか彦根市ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ先 困税務課資産税係 ☎30・6138番、FAX22・1398番

建物の新築・増築 固定資産税の家屋調査にご協力を

困 税務課

住宅、倉庫、事務所、店舗など、建物を新築・増築する

ご回答ありがとうございました

国勢調査 2015



調査の結果は、国・県・市の行政資料に使われるほかに、報告書やホームページなどをとおして広く公表されます。

問い合わせ先 困企画課 ☎30-6101、☎30-6143、FAX22-1398

と、固定資産税(市街化区域内では固定資産税と都市計画税)が新たに課税されます。

この固定資産税の税額を計算するために、困税務課の職員が建物の調査に伺います。建物の外観とともに各部屋を拝見しますので、必ず建築主か家族のどなたかの立ち会いをお願いします。

調査時間は、30分〜1時間程度です。調査の際に、建物の平面図・立面図などの図面や、仕様書・設計書、建築確認申請書などをご用意いただく、より短時間で正確な調査ができます。

留守がちなお宅は、事前に都合のよい日をお知らせください。調査日時を調整いたします。

問い合わせ先 困税務課資産税係 ☎30・6138番、FAX22・1398番

11月は 労働保険適用促進強化月間

滋賀労働局・彦根労働基準監督署

労働保険(労災保険と雇用保険)は、職場の皆さんが、安心して働けるように、国が管理・運営している保険制度です。労働者(パート、アルバイト

を含む)を雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっております。労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署または公共職業安定所で手続きをしてください。

問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎22・0654番、FAX26・0241番 彦根公共職業安定所 ☎22・2500番、FAX26・5186番



ご確認ください 電気の子メーター有効期限

電気計器対策委員会事務局

電気の子メーターとは、アパートなどで一括して電力会社を支払った電気料金を使用量に応じて配分する計器のことです。

検定や基準適合検査を受けた有効期限内の電気の子メーターを使用しましょう。有効期限は、電気計器前面の丸形ラベルで確認できます。

問い合わせ先 関西地区証明用電気計器対策委員会事務局 ☎06・64511235 5番

はじめませんか やすらぎふれあいの館(若老所)

「地域の中で、気軽に人と交わりたい。」「やすらぎふれあいの館」は、そんな願いを持つ高齢者のために、市内の9か所で開設されています。

民家など既存の建物を改修し、ボランティアが中心になって運営しています。高齢者が、おしゃべりやゲームをして、気軽に過ごせる場所です。彦根市では、各小学校区に「やすらぎふれあいの館」の開設を進めています。開設・運営に対しての補助制度(表)もあります。

補助を受けるための要件

- ①対象 ボランティア団体、NPO法人、社会福祉法人、医療法人など
 - ②継続して運営できること
 - ③未開設の小学校区への開設を優先します。
- 未開設の小学校区 鳥居本、佐和山、城北、旭森、城南、若葉、亀山、稻枝北、稻枝東、稻枝西
- 問い合わせ先 困医療福祉推進課 ☎24・08008番、FAX24・50870番

開設に必要な経費

区分	基準額	補助率	補助上限額
建物の改築・改修費用	50万円	2/3	33万3千円
備品の購入費用	15万円	10/10	15万円

運営に必要な経費

区分	基準額	補助率	補助上限額
月4回(週1回)程度以上運営	2万円/月	10/10	年額 24万円
月8回(週2回)程度以上運営	3万円/月	10/10	年額 36万円
賃借料加算	3万円/月	1/2	年額 18万円

市内のやすらぎふれあいの館

現在開設しているやすらぎふれあいの館は次のとおりです。開所日や利用料金など詳しい内容は直接ご連絡ください(彦根市ホームページにも掲載しています)。

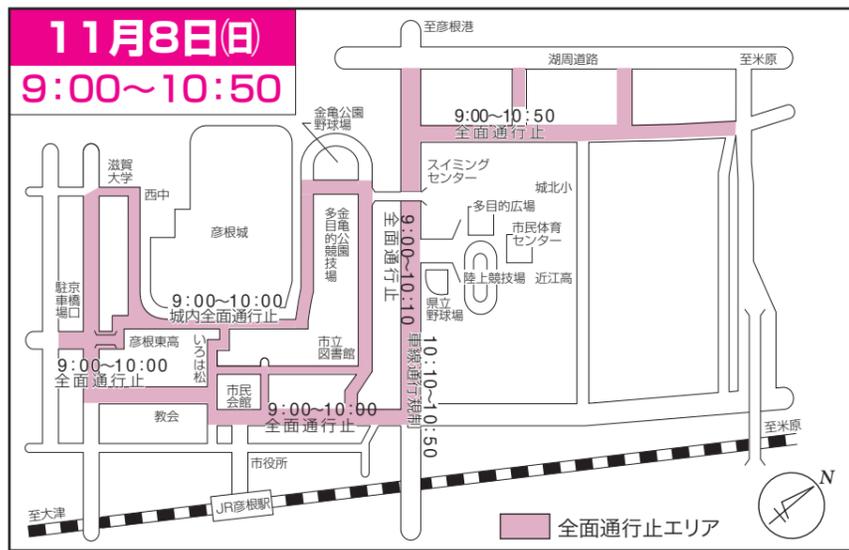
- ▼陽だまりの家(平田町) ☎24・2572番(猪村さん)
- ▼たかみや・ほっと(高宮町) ☎23・1163番(馬場さん)
- ▼ナルクの館(シラスロン)(銀座町) ☎23・2567番(安田さん)
- ▼つどい(栄町2丁目) ☎23・6108番(福永さん)
- ▼日夏木曜ハウス(白夏町) ☎28・0625番(成宮さん)
- ▼ぬくもりの家(中敷町) ☎21・2764番(有馬さん)
- ▼駅前くろぎの家(南川瀬町) ☎25・1279番(小井戸さん)
- ▼ふれあいの家(ひらた(平田町)) ☎22・5622番(街彦根市シルバー人材センター)
- ▼高齢者相互支援友の会「いそもんさん」(八坂町) ☎24・33097番(青木さん)



第29回彦根シティマラソン 交通規制にご協力ください

※会場周辺の店舗への駐車はご遠慮ください。※できるだけ、自転車や公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先 彦根シティマラソン実行委員会事務局(困保健体育課内) ☎24・7975番、FAX23・9190番



相続税・贈与税無料相談会 11月19日(木)午後1時から開催 随時電話予約受付中(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 大辻税理士法人 担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6 TEL 0749-23-6432(税務課直通) E-mail info@ootuji.com http://www.ootuji.com/

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円
大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
申込締切 原則、発行日の1か月前

※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 困秘書広報課 ☎30-6103、FAX22-1398

幼稚園 (所在地)	募集人員		
	3歳児	4歳児	5歳児
彦根幼稚園 (本町一丁目)	50人	70人	若干人
高宮幼稚園 (高宮町)	25人	70人	
平田幼稚園 (平田町)	50人	70人	
稲枝東幼稚園 (稲部町)	25人	35人	
旭森幼稚園 (東沼波町)	50人	70人	
城北幼稚園 (松原町)	25人	35人	
金城幼稚園 (大藪町)	50人	70人	
佐和山幼稚園 (芹川町)	25人	70人	
城陽幼稚園 (日夏町)	25人	35人	

※彦根幼稚園池州分園の募集はありません。

※平田幼稚園は、平成29年度から(仮称)平田認定こども園へ移行するため、平成28年度に新築工事を行う予定です。工事期間中は、園児の活動エリアが制限されますので、ご理解とご協力をお願いします。



平成28年度 市立幼稚園入園申込の受付

〈対象〉▼3歳児 平成24年4月2日から同25年4月1日まで
 ▼4歳児 平成23年4月2日から同24年4月1日まで
 ▼5歳児 平成22年4月2日から同23年4月1日まで
 に生まれた幼児 (募集人員) 左表のとおり (応募資格) 幼児の保護者が市内に居住していること(平成28年4月1日までに市内に居住することが確実な場合を含みます) (入園申込書の交付) ▼期間 11月16日(月)12月1日(火) 午前9時~午後4時(土・日曜日、祝日は除く) ▼場所 入園を希望する幼稚園、総合案内(市役所1階)、支

所、各出張所、園児課(福祉センター2階) (入園申込の受付) ▼期間 11月24日(火)12月1日(火) 午後1時~同4時(土・日曜日は除く) ▼場所 入園を希望する幼稚園(入園申込書を提出してください) ※入園申込書の提出は、入園を希望する幼児1人に対して、幼稚園1園です。 (問い合わせ先) 園児課 ☎23・9597番、FAX 26・1768番

自衛官等採用試験

募集種目	応募資格	申込期間
自衛官候補生	平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の人、学歴不問、男子のみ	随時受付中
陸上自衛隊 高等工学校生徒 (一般採用)	平成28年4月1日現在、15歳以上17歳未満の人、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了、男子のみ	11月1日(日)~平成28年1月8日(金)
陸上自衛隊 高等工学校生徒 (推薦採用)		11月1日(日)~12月4日(金)

詳しくは自衛隊滋賀地方協力本部ホームページをご確認ください。

申込・問い合わせ先 自衛隊滋賀地方協力本部彦根地域事務所(旭町) ☎FAX26-0587



なかよし! キッズ荒神っ子クラブ

〈内容〉小学校低学年が対象の自然体験活動です。野外クッキングや自然遊びをして美味しく楽しい時間を過ごしましょう。 (日時) 11月23日(月) 午前10時~午後3時 (場所) 荒神山自然の家 (日夏町) (対象) 小学1年生~3年生 (定員) 20人程度 (先着順) (費用) 千円(材料費) (申込期間) 11月3日(火・祝)~同10日(火) (同4日(水)、同9日(木)は休所) (申込・問い合わせ先) 園児課 ☎28・1768番

ひこねエコフェスタ2015

ひこねエコフェスタは、環境活動に取り組む市民団体・学校・企業などが参加し、市民の皆さんと関わりあい、環境について楽しく学び、体験してみようを目的としています。「環境ってなんだろう?」という疑問をにっついて、いろいろなカタチで感じてみてください。

内容
 ▶講演 トンボの生態について(環境フォーラム湖東)ほか
 ▶表彰式 緑のカーテン、犬の飼い方・マナーアップ標語コンテスト
 ▶活動報告 小学生による環境学習発表、出前講座など
 ▶屋外ブース 水質検査や災害時のトイレ体験、焼いも、生ごみ減量紹介、環境活動紹介、クイズラリーなど
 日時 11月14日(土)、同15日(日) 11:00~17:00
 場所 滋賀県立大学(八坂町)湖風祭会場内 環濠周辺屋外ブース(工学部棟前、講義棟A4-201号室)

■当日は学園祭「湖風祭」が開催
 今年の湖風祭は、和みある空間作り(和)、環境配慮(環)、地域との繋がり(輪)の3つの「わ」をテーマに、誰もが参加できる学園祭を目指して開催されます。模擬店で渡す割り箸を減らすために、箸を持参する「Myはし推進運動」や、車の排気ガスによる大気汚染を抑えるため、公共交通機関で来場する「ノーマイカー推進運動」など、『ECO PROJECT(エコプロジェクト)』という4つの環境配慮の活動が実施されます。
 問い合わせ先 園生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

星空教室 秋から冬への星座案内

〈内容〉秋から冬にかけての星座や天文現象の見どころを案内します。 (日時) 11月13日、12月4日(いずれも金曜日)の午後7時~同9時 (場所) 園子どもセンター(日夏町) (対象) 天文に興味のある人 (費用) 300円(小学生以上) (問い合わせ先) 園子どもセンター ☎28・3645番、FAX 28・3646番



※当日開始時間までに、直接園子どもセンターにお越しください。悪天候などの中止の場合は午後4時に決定します。開催の有無を確認して、お越しください。

稲部遺跡発掘調査 現地説明会

〈内容〉発掘調査で縄文時代から古墳時代までの遺構と遺物が検出され、同遺跡は弥生時代後期後半から古墳時代の前期を中心とする愛知川流域の拠点集落であることが明らかになりました。検出された遺構などを見学しながら、職員がわかりやすく説明します (日時) 11月15日(日) 午後1時30分~同3時(小雨決行) (集

合場所) みづほ保育園駐車場(稲部町) (その他) 集合場所の駐車台数に限りがあります。できるだけ公共機関を利用してお越しください。 (費用) 無料 (問い合わせ先) 園文化財課 ☎26・5833番、FAX 26・5899番

荒神山自然の家 使用の申し込み

〈内容〉平成28年度(平成28年4月1日~平成29年3月31日)の「荒神山自然の家」の使用の申し込みを受け付けます。なお、平成28年度の夏休み期間中は、休所日(月曜日)も全て開所します。申し込みは先着順です。詳しくはお問い合わせください。 (申込開始日) 11月18日(水) 午前9時 (申込・問い合わせ先) 園生活環境課 ☎28・1871番、FAX 28・1872番(月曜日は休所) ※電話か、直接窓口で申し込んでください(窓口受付が優先される場合があります)。



創業33年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

琵琶湖動物霊園 心塔
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休

日本ペトルランド

0749-26-2269

昭和57年~昭和59年製のトヨタ石油ファンヒーターを探しています

上記期間に製造された製品には、現在、取り付けが義務化されている安全装置が装着されておりません。誤った使用方法により、事故が起こる可能性があるため、1986年(昭和61年)より自主交換を行っております。

対象機種
 LCR-3・LCR-3-1
 LS-3・LS-3-1・LS-6

LCR-3タイプ LS系タイプ

フリーコール
0120-104-154

〒467-0855 名古屋市長瀬区桃園5番17号
 株式会社 トヨタ
 (お客様よりお知らせ頂きました個人情報、商品の交換目的以外には使用いたしません)

現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についております

魚のさばき方教室

〈内容〉タイ、サバ、アジを3枚におろします。 〈日時〉11月28日(出) 午後1時30分〜同4時頃 〈場所〉学校給食センター(安食中町) 調理実習室 〈定員〉20人(申込者多数の場合は抽選) 〈費用〉千円 〈申込期限〉11月14日(出)(必着) 〈持ち物〉出刃包丁、刺身包丁、エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器 〈申込・問い合わせ先〉彦根総合地方卸売市場(株) 〒5209-1152 安食中町3-2-1 ☎25-251-8番 ※はがきに①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を書いて申し込んでください。

新ごみ処理施設建設のための施設見学会(岐阜県)

〈内容〉彦根愛知犬上地域のごみ処理施設の建設候補地を募集しています。応募を検討している自治会や、土地所有者を対象に先進のごみ処理施設への見学会を開催します。 〈日時〉12月2日(水)午前8時30分〜午後5時(集合時間は午前8時30分。ひこね市文化プラザ〈野瀬町〉駐車場に集合) 〈視察先〉クリーンプラザ中濃(岐阜県関市)、ささゆりクリーンパーク(同県可児市) 〈定員〉

40人(先着順) 〈申込期限〉11月25日(水)午後5時 〈その他〉昼食は各自で用意してください。 〈申込・問い合わせ先〉彦根愛知犬上広域行政組合建設推進室 ☎35-0015番、FAX 35-4711番 ※同組合または各市町の担当窓口においての申込用紙に必要事項を書いて申し込んでください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

「プラザフェスティバル2016」出演者

〈内容〉日頃の舞台芸術活動の成果を発表する場として、

介護相談員を募集します

業務内容

グループホームやデイサービスセンターなどのサービス事業所を2人1組で定期的に訪問します。よりよい介護サービスに向けて、利用者の声を事業所に伝える仕事です。

応募要件

▶ボランティア精神があり、介護や高齢者福祉施策に関わって地域づくりに貢献する意欲のある人(資格不要)。

応募期間 11月2日(月)〜12月11日(金)

募集人数 2人

応募方法 困介護福祉課までお問い合わせください。

問い合わせ先 介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768



特選作品紹介



※掲載している学年は応募当時のものです

わたしの気づき

徳谷 はるなさん

(彦根総合高校1年)

私が小学5年生だったとき1ヶ月に1〜2回、夜、母と一緒に出かけ場所があった。町内にある集会所で、母の知人やその子どもが何人か集まり、いつも楽しく話やゲームをしていた。私は1才年上の先輩女の子数人と一緒にいるのが楽しみで毎回母について行った。そこでは最近楽しかったこと、やってみたいことなどいろんな話をみんなが少しずつした。

中学生になり、部活動を始めた私は、夜になるとクタクタで眠くなり母について行かなくなりました。

中学2年になり家族旅行で出かけたとき、新幹線の駅のホームで私たちが次の新幹線を待っていると、既に停車している新幹線に手を振っている女性がいた。この新幹線

が出発時刻になったため、安全のためのアナウンスが聞こえた。しばらく待っていると、同じアナウンスが何度も繰り返されていくことに気づいた。そのうち、アナウンスは監視カメラから見ているのか私たちの近くで手を振る女性だとわかるような言い方で、「危険ですから白い服の女性、柵からさがってください」と言い始め、女性はホームにいる人の視線を集めていた。私の母が「別れを惜しんで気がつかないのかな？」と笑った。私もそう思っていて見えた。すると母が「違つーあの人は今、手話で『またね』ってしていた。アナウンスが聞こえてないんだ！」そう言ってダッシュで女性の方へ走って行った。身振り手振りで話しかけている母の姿は少しおもしろく見えた。そして、女性は母に向かって何度も手を振っていた。アナウンスは終わって、新幹線も出発した。私たちのところに戻ってきた母は「やっぱり

聞こえてなかったみたい。危ないから下がるようにとアナウンスしてますよ、ってこれだけの手話が全然できなかったわ。」と笑った。駅のアナウンスは健聴者には聞こえても、ろう者には何も伝わらない、伝えられないと思った。近くに何人も立っていた職員もアナウンスで伝わらない女性に近寄って伝えることをしない様子に少しムカついた。

母が1ヶ月に1〜2回通っていた場所は手話サークルだった。楽しい話もゲームも手話を楽しく覚えるための手段だった。母は今も手話はほとんどできないと思う。それでも「手話サークルに行ってみよう」と楽しそうに出かけていく。なぜ手話サークルに出かけるのかを尋ねてみた。すると「Yさんや他の人の話が楽しいから。」だそう。Yさんは全く耳が聞こえない。私も知っている人で、みんなに話しかけてくれるし、Yさんは表情豊かで話す内容が

また、優れた舞台芸術に親しむ機会として、「プラザフェスティバル2016」を開催します。この公演に出演を希望する人(個人または団体)を募集します。 〈募集部門等〉下表のとおり 〈出演資格〉次のいずれにも該当する個人または団体(団体の場合は、①・②に該当する人を含むこと) ①市内に在住・在勤・在学している ②市内を中心に活動している 〈出演時間〉1人(1団体)約20分 ※転換(準備・撤収)の時間を含みます。 〈定員〉各部門6人(団体)程度※申込者多数の場合は抽選にて決定後、12月初旬に連絡します。 〈費用〉無料 〈申込期間〉11月1日(日)〜同29日(日)(必着) 〈注意事項〉内容により出演部門の変更をお願いする場合があります。出演順は、部門別の出演者会議(1月中旬開催予定)で決定します。詳しくは、募集要項でご確認ください。 〈申込・問い合わせ先〉ひこね市文化プラザ事業課(〒522-0055 野瀬町187-4) ☎26-8601番、FAX 26-8602番 ※所定の申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX、または直接窓口にお持ちください。

部門	内容	開演日時	公演場所(ひこね市文化プラザ)
舞踊	フラメンコ、モダンダンス、エアロビクスなど	平成28年2月11日(木・祝) 14:00	グランドホール
クラシック	器楽、声楽、合唱など	2月13日(土) 14:00	エコーホール
バレエ	バレエ	2月14日(日) 14:00	グランドホール
児童劇	幼児・児童向けの人形劇、紙芝居、演劇など	2月20日(土) 13:30	メッセホール
チャレンジ	他の5部門に該当しないもの	2月20日(土) 15:00	エコーホール
邦舞・邦楽	日本舞踊、新舞踊、詩舞、三曲、琵琶、詩吟など	2月21日(日) 14:00	エコーホール

テレビドラマみたいに標準語で話さないし、必要なものを必要な時に使ってるだけかな、「思っよ。」と言った。そうか。Yさんの家では手話を使ったり、人の口を読み取ることは、私が母と話すことと同じで特別なことではなかったのだと気づいた。

金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」の一文のように、みんな違ってみんないいということに気づけたように思う。

選評

中学2年の家族旅行で出会った駅での出来事。臨場感あふれる書きぶりから、聴覚障害者だと気づき行動を起こすお母さんの様子がひしひしと伝わってきます。また、手話サークルなどでの聴覚障害者に対するお母さんの思いには、なるほどと読み手を納得させるものがあります。お母さんの後ろ姿を見て人権感覚を豊かにしながら成長する作者の姿が、目に浮かぶ作品です。

電話でお金をだまし取る手口はさまざま

最近の相談情報をお伝えします。



大手企業を名乗る男から電話があり、「市内に老人ホームが建つので入居しないか」と言われた。入居するつもりは無かったのに「入らない」と返事をした。「彦根市の住民でない」と入居する権利はない。本当に「入らないのか」としつこく聞かれたので、「入らない」と答えた。

いる人がいるのなら助けてあげたいと思って承諾、電話を切った。翌日、再び男から電話が入り、「あなたの名前で購入したことが会社の上司に知れた。名義貸しは法律違反なので事件として扱われる」と言われた。「昨日、絶対に迷惑をかける」と聞いていたから承諾した。警察に相談する」と伝えて一方的に電話を切った。その後、何度も電話がかかるが出ていない。どうしたらよいだろうか。

用をお勧めします。

また、事前に「この電話は録音します」とメッセージを相手に伝えたり、自動的に通話内容を録音する「通話録音装置」があります。ほかに、あらかじめ登録された不審な電話番号からの着信を自動的に着信拒否する「自動着信拒否装置」といった新しい防犯アイテムもあります。

「おかしな」と思った時や、不安になって困った時には、ひとりで悩まず消費生活相談窓口にご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口

☎30・6144番(平日午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

消費者ホットライン
局番なしの「1800」

同様の不審電話が多発しています。相手の手口はどんどん変化しますが、おかしななところと思ったら「興味がありません」「お断りします」と言っすぐに電話を切りましょう。相手の目的はお金を払わせることです。「後でお金は返すから一旦立て替えてほしい」「あなたの名譽を傷つけないように解決するためにはお金が必要」と支払いを求めてきますが、絶対にお金を払わないでください。お金を払ってしまったと取り戻すことは不可能です。また現金書留以外の方法でお金を送ることはできません。宅配便やゆうパック、封筒でお金を送るよう指示されたら、詐欺と思われるのでご注意ください。

不審な電話に出ると切りにくいものですが、電話機の留守番機能や発信番号表示機能の利

たい時だけではなく、誕生日パーティーや学校の卒業など、何かの出来事を祝いたい時にもすることが多いです。

もう一つの違いは、ブラジルにはバーベキューのできる設備がどこにでもあります。日本でも一軒家に住んでいる人は自分の庭でバーベキューをすることがありますが、ブラジルの多くのマンションやアパートの中にはバーベキューのできる共有のパーティールームがあります。一軒家に住んでいなくても屋内でバーベキューができます。近頃、屋外で行うバーベキューは「バーベキュー禁止」の場所が増えてきているようですが、何年か前までには制限があまりなかったため、どこの湖や海に行ってもバーベキューをしているブラジル人を見ることができました。

日本人は外国に行くと和食が恋しくなるように、ブラジル人は外国に行っても親しみがあるバーベキューをしたくなると思います。

最近では日本でもブラジル風バーベキューが食べられるお店がありますので、機会があればブラジル風の「バーベキュー」、いわゆる「シュハスコ」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【彦根市国際交流員 ナターリャ】



ナターリャの部屋



第17回 ブラジルの国民的な趣味

サッカーの次に、ブラジル中で愛されているものの一つに、「バーベキュー」があります。

ブラジルに住んでいた時には、あまり自覚がありませんでしたが、来日して多くの人からバーベキューについて聞かれたり、故郷にいる家族や友だちと電話で話したら「ナターリャが今度帰ってきたら、バーベキューをしようよ」と言われたりして、バーベキューをするのはブラジルの国民的な趣味なのではないかと思うようになりました。

バーベキューは、ブラジルと日本を比べると、いくつかの違いがあります。ブラジルの場合、バーベキューはお肉を食べる食事会なので、野菜などがほとんどありませんが、ただ一つ、欠かせない野菜料理があります。それは「ヴィナグレーチ」という料理です。この料理は、酢で味をつけたトマトやピーマンなどを使った酸っぱいサラダのことで、お肉とよく合います。

その他に、日本ではバーベキューは夏で友だちや家族と一緒に楽しみたい時にするイメージがありますが、ブラジルの場合は仲がいい人と楽しみ

ごみの減量と資源化「エコ」

家から出たごみはどのように処理されています。(第一回)

家庭から出たごみは次のように処理されています。

燃やすごみ

囲清掃センターで燃やしています。900度以上の高温で燃やすことにより、有害物質であるダイオキシン類の発生を抑制しています。最後に残った焼却灰の大半は大阪湾広域臨海環境整備センター(大阪湾フェニックス)へ運ばれて、埋め立てを処分します。一部の灰は建設資材などに利用するためにリサイクルをしています。

埋立てごみ

毎月1度の収集日に回収しています。集められた埋立ごみは、中山町にある中山投棄場へ運ばれます。そこでは回収車から下ろされたごみを選別してから埋め立てを行っています。埋立ごみは、中山町にある中山投棄場へ運ばれます。そこでは回収車から下ろされたごみを選別してから埋め立てを行っています。

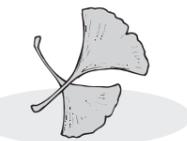


▲蛍光管の回収BOX

きないものも混ざっていたりしています。家庭から出たごみで、リサイクルできないものは最終的に埋め立て処分しています。埋立処分場に埋めることのできるごみの量は限られています。ごみを分別し、できるだけリサイクルすることで、埋め立てるごみの量を減らすことができます。彦根市では埋め立てるごみの量を少しでも減らすために、10月から蛍光管の分別回収を始めています(8月1・15日号24ページをご覧ください)。ご協力をお願いします。

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30・6116番 FAX27・0395番

ひこね燦ぱれす秋祭



いきいき講座受講生作品展
11月15日(日)～同28日(土) 午前9時～午後9時(28日(土)は、午後3時まで)

ライフルプラン
講座老後を見据えた人生設計とマネー管理を考える
11月28日(土) 午前9時30分～同11時30分(定員30人 受講料200円)

1日体験講座
(表のとおり)
11月1日(日)から先着順に受け付けます。
申込・問い合わせ先 ひこね燦ぱれす(小泉町) ☎26・7272 番、FAX26・7377番

講座名	日程	会場	定員	教材費	
今すぐ役立つ! 実用筆ペン体験講座	11月15日(日) 9:30~11:30	会議室	30人	無料	
パソコン写真の取り込み方とカレンダーづくり	11月22日(日) 10:00~12:00	視聴覚室	各20人	無料	
	パソコンで素敵な年賀状づくり1				11月23日(月祝) 10:00~12:00
	パソコンで素敵な年賀状づくり2				11月23日(月祝) 14:00~16:00
クリスマスにピッタリ! 多肉植物を使ったリースづくり	11月23日(月祝) 10:00~11:30	会議室	20人	2,000円	
ハワイアンミュージックに乗せてフラダンスを体験してみませんか	11月23日(月祝) 14:00~15:30	多目的ホール	30人	無料	

※受講料は一律200円(ひこね燦ぱれす会員カードを持っている人は、無料)

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで
(http://www.city.hikone.shiga.jp/bfmap/)



行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 秋の収穫祭	11月6日(金) 11:30~13:30	滋賀大学 (馬場一丁目) 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品などを販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
介護家族のつどい 「ほっこり」	11月10日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			若年性認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
街中サロン	11月11日(水)、同21日(土) 10:00~15:00	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
ウイズ おやか広場	11月14日(土) 10:00~11:30	男女共同参画センター 「ウイズ」 (平田町) 軽運動室	乳幼児用の滑り台・ジャングルジム・ブランコなどの遊具をそろえ、「室内遊園地」を開園します。 対象:乳幼児とその保護者 男女共同参画センター「ウイズ」 ☎・FAX24-3529
ひこねで朝市	11月15日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaichi55@gmail.com
難聴者教室 「聞こえにくい聞こえない障害を持つ人のコミュニケーションを考える」	11月15日(日) 13:30~16:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) 研修室	聞こえる人との壁をなくすために、聴覚障害者の職業をテーマに調査研究を行う講師による講義です。 滋賀県中途失聴難聴者協会事務所(聴覚障害者センター内) FAX077-561-6116、Eメール post@shiga-nancyo.jp
福祉の職場説明会	11月18日(水) 14:00~16:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) ビバシティホール	福祉の職場を希望されている人を対象に、職場説明コーナーなど福祉関連の就職活動を支援します。 ☎介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
元気21歩こう会	11月21日(土) 13:30~15:00 (集合13:30)	集合場所: 市民体育センター (松原町)	松原の磯山神社から彦根城を眺めます。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
花かたばみ(あなたと共に)の会	11月21日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	身近な人に囲まれて自宅を最後を迎えたいと願う人や、その家族の交流、情報交換の場です。 費用:200円(茶菓子代) 訪問看護ステーションふれんず(柴田さん) ☎49-2531
平成27年度 彦根市平和祈念式典	11月22日(日) 10:30~	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコーホール	戦没者の遺徳をしのび、追悼の誠を捧げるとともに、平和で明るい社会の建設を目指し式典を開催します。 彦根市平和祈念式典実行委員会事務局(社会福祉課) ☎23-9590、FAX26-1768
聖泉大学30周年記念講演会 「ツレがうつになりまして」	11月22日(日) 13:30~15:00 (受付13:00)	聖泉大学 (肥田町)	パートナーのうつ病の闘病を描いた「ツレがうつになりまして」の作者である細川貂々(てんてん)さんと、夫の望月昭さんによるトークショーです。 定員:150人(先着順) 申込方法:直接事務局で申し込むか、電話、FAX、ホームページなどから申し込んでください。 聖泉大学地域連携交流センター事務局 ☎43-7510、FAX43-5201
近畿歴史まちづくり サミット	11月22日(日) 13:30~16:30	上七軒歌舞練場 (京都市上京区)	近畿圏の歴史まちづくりに取り組んでいる都市の発表です。 定員:350人(先着順。事前申込必要) 申込期限:11月13日(金) ☎都市計画課 ☎30-6124、FAX24-8517
障がい児・者とともに 集う音楽会	11月28日(土) 12:30~ (開場12:00)	滋賀県立大学 (八坂町) 交流センター	クリスマスコンサートにふさわしい演奏や催しを開催します。 NPO 法人障害者の就労と余暇を考える会メロディー ☎・FAX45-1929 Eメール melody_kotou@yahoo.co.jp
差別をなくし人権を尊ぶ あなたと私のつどい	11月28日(土) 13:00~15:30	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコーホール	講演:「子どもの声を受けとめる社会とは~いじめ問題を通して~」 講師:桜井千恵子さん その他:託児(11月24日までに申し込み)、手話通訳あり つどい事務局(人権教育課内) ☎24-7976、FAX23-9190

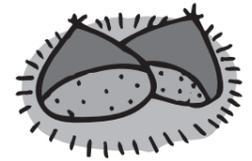
新成人のつどい

日時 平成28年1月10日(日) 10:45~12:15 (受付10:00~)
内容 成人式典・祝賀記念交歓会
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町) グランドホール
対象 市内在住の平成7年4月2日~同8年4月1日生まれの人
※12月1日現在で、市内に住民登録のある新成人には、12月初旬に案内状を送付します。12月18日(金)になっても案内状が届かないときはお問い合わせください。
※市外在住で、彦根市の「新成人のつどい」に参加を希望する人は、12月18日(金)までに連絡してください。
※車で来場する場合は駐車場が混雑しますので、早めに来場してください。
問い合わせ先 生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190



秋の市民音楽祭

市内の音楽団体による演奏会を行います。合唱、吹奏楽、管弦楽によるすてきな歌声や音色をお楽しみください。
日時 11月1日(日) 13:00(開場12:30)
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町) エコーホール
出演団体(出演順) 混声合唱「i」、女声合唱 彦根水すまし、陵水フィルハーモニー管弦楽団、ひこね第九オーケストラ、彦根 JOY ジュニアオーケストラ、マンドリン合唱団アンサンブルひこね、彦根市民合唱団フィルハーモニック Shiga、彦根市少年少女吹奏楽団、滋賀県立大学吹奏楽部、スカーレット・ウィンド・オーケストラ、彦根東高等学校吹奏楽部、滋賀大学オーケストラ
費用 無料
問い合わせ先 彦根市民音楽祭実行委員会(古川さん) ☎・FAX23-0391



秋の文化祭

主催:彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080
【11月の行事】

行事	期間	時間	会場	入場料
高宮学区文化祭	11月1日(日)~3日(火・祝)	1日13:00~16:30(2日10:00~)	高宮地域文化センター	無料
ひこね第九オーケストラのメンバーによるピアノトリオ「ケイ&エル」	11月3日(火・祝)	13:00(開場12:30)	文化プラザグランドホール2Fロビー	無料
第41回彦光会展	11月6日(金)~8日(日)	9:30~16:30(8日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ劇団四季「クレイジー・フォー・ユー」	11月7日(土)	17:30(開場17:00)	文化プラザグランドホール	有料
稲枝地区文化祭	11月7日(土)8日(日)	9:00~16:00(7日は15:00まで)	稲枝地区公民館ほか	無料
鳥居本学区文化祭	11月7日(土)8日(日)	7日18:00~20:00、8日9:00~15:30	鳥居本地区公民館ほか	無料
旭森地区文化祭	11月7日(土)8日(日)	9:30~16:30(8日は15:00まで)	旭森地区公民館	無料
彦根市幼児画展 きらきら広場	11月7日(土)8日(日)	9:00~16:30(8日は16:00まで)	中地区公民館	無料
河瀬地区文化祭	11月7日(土)8日(日)	9:00~16:30(8日は15:00まで)	河瀬地区公民館ほか	無料
みずほ寄席VOL.13「秋の夜長に落語会」	11月14日(土)	18:00(開場17:30)	みずほ文化センター	有料
南地区公民館文化祭	11月14日(土)15日(日)	9:00~16:30(15日は15:00まで)	南地区公民館	無料
彦根市少年少女書写展	11月14日(土)15日(日)	9:00~17:00(15日は16:30まで)	市民会館・ギャラリー	無料
MOA美術館彦根児童作品展	11月14日(土)15日(日)	10:00~16:00(15日は14:30まで)	グリーンピアひこね	無料
華道翠香流いけ花展 花の空間 書の空間	11月14日(土)15日(日)	10:00~17:00(15日は16:30まで)	ビバシティ彦根	無料
滋賀大学オーケストラ 第32回定期演奏会	11月15日(日)	14:00(開場13:30)	文化プラザグランドホール	有料
ウルフルズツアー2015 ポンツピカイカン~ホール編~(彦根)	11月21日(土)	18:00(開場17:15)	文化プラザグランドホール	有料
第3回彦根亭落語会 落語体験教室 桂 米紫ほか	11月23日(月・祝)	11:00(受付10:30)	文化プラザ・メッセホール	有料
第3回彦根亭落語会 月亭八方・桂 南光 上方落語会	11月23日(月・祝)	14:00(開場13:30)	文化プラザ・エコーホール	有料
彦根吹奏楽団 第35回定期演奏会	11月23日(月・祝)	14:00(開場13:00)	文化プラザグランドホール	無料
'15アールスペース彦根展	11月27日(金)~29日(日)	9:30~17:00(29日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根市少年少女美術展	11月28日(土)29日(日)	9:00~16:30	みずほ文化センター	無料
狂言風オペラ関連企画 狂言親子教室	11月29日(日)	13:00(開場12:30)	文化プラザ・エコーホール	有料



秋季火災予防運動（11月9日～15日） 「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

火災が発生しやすい時期を迎えます。この火災予防運動は、一人ひとりに火災予防に対する意識を高めていただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。

皆さんもこの運動を通じて、火災予防に対する関心を高め、家庭や地域から火災が発生しないよう火の取り扱いにじゅうぶんに注意しましょう。

●住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

- ①寝たばこは、絶対しない。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れる時は火を消す。
- ④4つの対策
①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
③火災を小さいうちに消すために住宅用火災警報器などを設置する。

④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

●消防団による「家庭防火診断」
火災予防運動期間中、消防団が地域内にある住宅の火気の取り扱い状況などを診断します。

出火の危険性を把握して、火災の発生をなくし、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

■119番の日

地域住民と消防をつなぐ電話番号にちなんで昭和62年から11月9日を「119番の日」と決めました。消火活動や救急・救助活動は1分1秒も無駄にできません。

もし、慌ててしまい場所などを正しく伝えられなければ、災害現場への到着が遅れてしまつてしまいます。被害が拡大して大惨事になったり、助かるはずの命が助からなくなったりする場合があります。
正しい119番通報が、迅速・的確な消防活動につながります。慌てないで通報できるか

ら大丈夫」といった過信は禁物です。

いざという時に備え、電話機のそばに自宅の住所や電話番号などのメモを貼っておくなど、普段から落ち着いて正確な通報ができるように心がけてください。

■停電時の119番通報

停電時には、家庭や職場の固定電話機や、IP電話・光電話などは基本的に利用できなくなりますが、そのような場合には、携帯電話や公衆電話などから119番通報してください。

通報できる電話

- ▼公衆電話
 - ▼停電対応の電話機
 - ▼携帯電話
 - ▼通報できない電話
 - ▼光回線を利用したIP電話
 - ▼ADSL回線を利用したIP電話
 - ▼CATV回線を利用した（固定・IP）電話
 - ▼ISDN
 - ▼加入電話（コンセントからの商用電源使用しているもの）
- 彦根市ホームページにも詳しく掲載しています。
- 問い合わせ先 彦根市消防本部 通信指令課 ☎22-0119、FAX27-0119

防火ポスターコンクールの結果

彦根市消防本部管内の小・中学生に、正しい火の取り扱いや住宅用火災警報器の設置を推進する作品を募集し、次のとおり入賞作品を決定しました。

▶彦根市消防長賞

久保田優兵さん（城西小6年）

▶彦根防火保安協会会長賞

辻 穂香さん（甲良中2年）

▶金賞

牧田悠仁さん（河瀬小2年）、伊村美玲さん（城南小6年）、山下玲奈さん（南中1年）

▶銀賞

山本真央さん（金城小2年）、鉄尾 和さん（金城小5年）、大澤柊斗さん（東中1年）、永松陸征さん（東中1年）

▶銅賞

三橋昇也さん（城陽小1年）、山下素広さん（城南小6年）、宮尾紗希さん（鳥居本中3年）、吉持克哉さん（南中3年）、西村優花さん（稲枝中1年）



▶彦根市消防長賞
久保田優兵さんの作品を、秋の火災予防運動のポスターに採用しました。

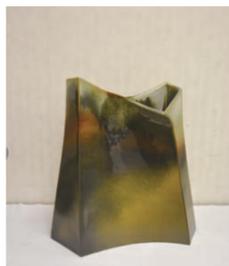
彦根市美術展覧会

芸術の秋を
鮮やかに彩る

第64回（平成27年度）彦根市美術展覧会を、9月13日（日）から同20日（日）までひこね市文化プラザで開催しました。期間中は、「アートフェスティバル（美術と音楽のコラボ）」として、総出品数434点の中から376点の作品を展示し、併せてコンサートや作品講演会を行いました。会場には連日多くの人が訪れ、秋のひとときを芸術鑑賞に浸っていました。

なお、一般出品の中から、市展賞6点、特選26点、佳作16点が選ばれました。また、無鑑査出品52点の中から6点が無鑑査奨励賞に選ばれました。市展賞、特選および無鑑査奨励賞は、下表のとおりです。

問い合わせ先 彦根市教育委員会文化振興室 ☎23-7810番、FAX21-30800番



▲市展賞および第45回滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した美術工芸部門 北村久美子さんの「森のしじま」

部門	賞	題名	氏名	住所
日本画	市展賞	登り窯	松居 直子	栄町二丁目
	特選	風雅	山田 政一	柳川町
		みのり	北村 登久	小泉町
		朝つゆ	熊谷 滋美	松原町
		休耕田にも春が	深田 澄江	日夏町
	無鑑査奨励賞	静寂	澤邊 雅子	栄町二丁目
	洋画	市展賞	不確かな存在	小松原 正二
特選		廃道mushiyama	宮田 治男	松原町
		石垣の民家	広瀬 巖	松原町
		夏	竹原 貞子	東沼波町
		麦秋	江竜 美子	池州町
		裏通り	小田柿 弘子	河原一丁目
		故郷を思ふ	宮地 正子	岡町
		ローテンプルク	比喜多 利彌	日夏町
無鑑査奨励賞		tomorrow	田中 亨	米原市
彫刻		市展賞	花籠	吉田 好彦
	特選	にらめっこ…アッププー	石原 不二子	日夏町
	無鑑査奨励賞	森のしじま	北村 久美子	中藪二丁目
美術工芸	市展賞	切り絵2014青森弘前ねぶた	山本 勝彦	薩摩町
	特選	宙瑤	舟越 一生	西今町
		錦秋	伊藤 美子	東近江市
		海皿	いとう けいろ	地蔵町
	無鑑査奨励賞	韓翊の詩2首	小堀 勝子	東近江市
書	市展賞	夜半のつき	森野 美佐子	肥田町
	特選	春中田園の作	松田 江美子	新町
		臨粘葉本和漢朗詠集	小城 美奈	日夏町
		李嶠詩	遠藤 啓子	開出今町
		蘇軾句	安居 孝昌	日夏町
	無鑑査奨励賞	湖畔の夕照	若林 武司	西沼波町
	写真	市展賞	泥だらけの天使	前河 栄次
特選		明日への階	夏川 宗一	須越町
		夜明けの峠道	高田 徳一	東近江市
		急ぎ足	伊吹 章	大藪町
		脅威	強力 美津雄	長曾根南町
		花のれん	藤野 保	三津町
		湖上	相田 行雄	西今町
		湖上に咲く	佐竹 鉄次郎	栄町二丁目
		朽ち木の叫び	三島 康嗣	日夏町



健康だより

☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



杉本 藍(地蔵町) 佳ちゃん



伊藤 志音(船町) ちゃん



夏原 湧(安清東町) 大ちゃん



乳がん・子宮頸がん(医療機関検診)

■乳がん検診【要予約】

対象 40 歳以上の人 (平成28年3月31日現在)

受付期限 平成28年2月26日(金)

受診方法

- ①がん検診予約専用電話 24-3719 へ電話
- ②受診券はがきが手元に届いたら、医療機関へ電話予約
- ③受診券はがき、検診料 500 円を持って受診

■子宮頸がん検診【一部要予約】

対象 20 歳以上の人 (平成28年3月31日現在)

受付期限 平成28年3月31日(木)

受診方法 直接医療機関で受診してください。

乳がん・子宮頸がん検診は 2 年に 1 回の検診です。

ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。

プレママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さん同士の交流や、赤ちゃんの歯についての話もあります。

日時 11月26日(木) 13:30 ~ 15:30
(受付 13:15 ~ 13:30)

場所 くすのきセンター 1 階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

申込期間 11月2日(月)~同16日(月)

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

申込 必要

申込方法 ☎健康推進課に電話か FAX で申し込んでください。携帯 QR コードからの申し込みもできます。

その他 託児はありません。

☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより



栄養相談

☆管理栄養士による食生活改善アドバイス☆

健診結果を確認されましたか? 血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、ぜひこの機会と一緒に食生活を見直してみませんか。

日時 11月9日(月)、同20日(金)
9:00 ~、10:30 ~ (予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

らくらく禁煙相談

喫煙は、ニコチン依存です。「タバコのない新しい生活」、「タバコのない新しい自分」に出会うための一歩を応援します。

日時 11月18日(水) 9:00 ~、10:00 ~、11:00 ~

場所 くすのきセンター2階

定員 3人 (各時間1人、予約制)

内容

- たばこへの依存度が分かる検査
 - ▶肺の汚れ度チェック (呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
 - ▶たばこの依存度チェック (尿中ニコチン濃度検査)
- たばこのやめ方についてのアドバイス



プレママサロン ららら♪

妊婦友達を作りませんか。妊娠・出産や、これからの子育てのことなどみんなで楽しく話しましょう。

日時 11月27日(金) 13:30 ~ 15:00
(受付 13:15 ~ 13:30)

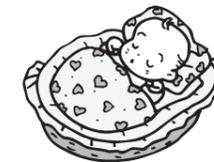
場所 くすのきセンター 1 階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持ち物 母子健康手帳

申込 不要

その他 託児はありません。



11月は 滋賀の医療福祉を守り育てる月間です

少子高齢化が著しい速さで進んでいます。単身の高齢世帯が増加している中、特に団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年を見据えて、誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らし続け、老いを迎える社会を築くため、県内では講演会など様々な取組みが行われています。

詳しくは、医療福祉・在宅看取りの地域創造会議ホームページ (<http://www.chiikisouzoukaigi-shiga.jp/>) をご覧ください。

複十字シール運動にご協力ください

結核予防事業を推進するため、「複十字シール運動」が全国的に展開されています。

結核まん延国に対する国際協力を行うとともに、結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくし、健康で明るい社会の実現のため、複十字シールによる募金活動が行われています。ご理解とご協力をお願いします。

募金額 複十字シール・封筒組合せ
1組 200円(封筒3枚・シール6枚入り)

申込期間 11月1日(日)~12月25日(金)

申込方法 申込場所の窓口で募金と引き換えに「複十字シール・封筒」をお渡しします。

申込場所 ☎健康推進課(八坂町・くすのきセンター2階)

階)、☎保険年金課(市役所1階)、☎まちづくり推進室(市役所1階)、☎社会福祉課(平田町・福祉センター2階)、支所・各出張所、各地区公民館、各老人福祉センター、ひこね燦ばれず(小泉町)、ひこね市文化プラザ(野瀬町)、みずほ文化センター(田原町)、☎子どもセンター(日夏町)、☎市民体育センター(松原町)、ふれあいの館(八坂町)

受付時間 各施設の開館・開所時間内
問い合わせ先 ☎健康推進課



詳しいことは、
「平成27年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」
でご確認ください。



▶プレママの歯科健診の申し込みQRコード



原子爆弾被爆者二世の健康診断

対象 被爆者健康手帳を持つ父または母(すでに死している場合も含む)の子で、父または母の被爆以後に生まれ、被爆者健康手帳を持っていない人

実施期間 平成28年1月4日(月)~同3月31日(木)

※原則として平日

受診できる医療機関 彦根市立病院ほか県内9病院

申込期間 11月2日(月)~同30日(月)

検査項目 問診、聴診、血色素検査、血圧測定、肝機能検査など

費用 無料(精密検査費、交通費は除く)

その他 この健康診断を受けても、被爆者健康手帳は交付されません。

申込・問い合わせ先 湖東健康福祉事務所(彦根保健所)

☎21-0281番、FAX

26-7540番





話題のひろば

民間出身初の教育長 前川さん退任 新教育長は教員出身の善住さん

10月1日、4年間の教育長の任期を終えた前川恒廣さんの退任式が行われました。市民会館に集まった学校関係者など120人から拍手と花束を受けました。前川さんは「教育を通して地域の課題を勉強できました。」と職務を振り返りました。翌2日、新しい教育長に就任された善住喜太郎さんの辞令交付が行われました。善住教育長は、教員として彦根市内の中学校や、県立高校の校長などを歴任されました。任期は3年間です。



▲職員から花束を受け取る前川さん



▲大久保市長から辞令を受ける善住教育長



ご当地キャラ博 in 彦根 2015 全国からゆる〜く大集合

42都道府県から200体近いキャラが集結した「ご当地キャラ博 in 彦根」が10月17、18日に夢京橋キャッスルロードを中心に開催され、9万7,000人の人出でにぎわいました。ステージでは、キャラが都道府県ごとに登壇して、ご当地のイベントや物産品などをPRしていました。この日を待ちわびていた大勢のファンや子どもたちは、キャラと触れ合ったり写真を撮影したりしていました。

世界糖尿病デー

ブルーライトアップ

11月14日(土)は、「世界糖尿病デー」です。糖尿病について啓発することを目的に、世界各地の名所が青くライトアップされ、彦根城も天守を青く照らします。



11月14日(土) 日没～21:00

住み慣れた地域で、家族をはじめとする大切な人と一緒に暮らすことができたら、そのような希望を抱く人が増えていきます。すぐそばにぬくもりを感じ、あたたかい雰囲気の中で生活できることは、一番の安心に繋がるのではないのでしょうか。

今回の特集記事が、自分らしい人生の送り方を考えていただくきっかけとなれば幸いです。

毛糸で描いたハート

表紙の写真

人口と世帯数

平成27年10月1日現在

人口	112,660人 (+ 71)
男	55,577人 (+ 47)
女	57,083人 (+ 24)
世帯数	45,838世帯 (+ 95)

()内は前月との比較

